

事務事業評価表（令和3年度）

Header table with columns: 事業コード (86), 課コード (0103), 会計種別 (一般会計), 予算の種類 (政策, 経常, なし)

1. 事業の概要 (PLAN) - Overview of the project including objectives, content, and financial details.

2. 事業の評価 (DO+CHECK) - Evaluation section header.

Main evaluation table with columns for evaluation items, pre-evaluation, post-evaluation, and improvement checks.

3. 事後評価 - Post-evaluation section header.

Post-evaluation table with columns for current status and evaluation comments.

事務事業評価表（令和3年度）

事業コード	87	課コード	0103	会計種別	一般会計	予算の種類	<input type="checkbox"/> 政策 <input checked="" type="checkbox"/> 経常 <input type="checkbox"/> なし
-------	----	------	------	------	------	-------	--

1. 事業の概要 (PLAN)										
(1) 事業概要	①事業名	基本事業 個別事業	報道機関への情報提供		実施計画への位置づけ	○有 ●無		②部課名	総務部・秘書広報課	
	③事業主体	●市 ○その他 ()			④対象地区	□我孫子 □天王台 □湖北 □新木 □布佐 □全市				
	⑤事業期間	～			⑥担当職員数	7人 (換算人数) 0.65人				
	⑦事業費 (人件費含む)	総事業費	0千円		当該(開始)年度	当 初	5,906千円 (うち人件費 5,785千円)		(変更後)	千円 (うち人件費 千円)
	⑧施策の位置づけ	施策コード	81101	重点プロジェクトへの位置づけ	重点なし	基本計画地区別計画への位置づけ	○有 ●無		部門別計画への位置づけ	(計画名)
(2) 目的	施策目的・展開方向	市民と市が情報を共有できるよう、広報あびこや市ウェブサイトの充実を図るとともに、新聞やテレビ、ラジオ、インターネットなどのさまざまな媒体を積極的に活用しながら、市政や市民の暮らしに関する情報を正確にわかりやすく伝えていきます。			事業目的	報道機関へ適切に情報提供を行うことにより、広く市民に市政への関心と参加を促し、市内外へ市の施策などをアピールする。				
(3) 事業内容	内 容	<ul style="list-style-type: none"> 記者会見の実施、会見内容や日程などの連絡調整、資料の送付 柏記者クラブや他の報道機関への議会資料などの送付 行事予定表の調整と送付 計報の連絡 新聞、テレビの広告掲載 			当該年度執行計画	<ul style="list-style-type: none"> 毎月：記者会見の実施、会見内容や日程などの連絡調整、資料の送付 定例・臨時議会：柏記者クラブや他の報道機関への議会資料などの送付 毎月：行事予定表の調整と送付 計報の連絡 新聞、テレビの広告随時 				
		当該年度活動結果指標	情報提供件数	単位	件	想定値	85	実績値	172	
(4) 達成目標(期待する成果)	達成目標(期待する成果)				指標種類	指 標		単位	(5) 現況値	(6) 目標値
当該年度	報道機関へ適切に情報を提供する。				間接	情報提供件数		件	85	85
令和4年度	報道機関へ適切に情報を提供する。				間接	情報提供件数		件		85
令和5年度	報道機関へ適切に情報を提供する。				間接	情報提供件数		件		85
(7) 事業実施上の課題と対応	情報の所管課との連携を図る必要がある。				代替案検討	○有 ●無				
(8) 施行事項	実施内容 費 用	令和2年度		令和3年度		令和4年度		令和5年度		
		政策	内容	金額(千円)	政策	内容	金額(千円)	政策	内容	金額(千円)
		広告料	121	広告料	121	102	広告料	121	広告料	121
		定例記者会見	0	定例記者会見	0	0	定例記者会見	0	定例記者会見	0
		記者クラブへの情報提供	0	記者クラブへの情報提供	0	0	記者クラブへの情報提供	0	記者クラブへの情報提供	0
予算(決算)額	合 計		121	合 計		121	合 計		121	
(9) 財源内訳	国庫支出金	補助率	0%	補助率	0%	0	補助率	0%	0	
	県支出金	補助率	0%	補助率	0%	0	補助率	0%	0	
	起債	充当率	0%	充当率	0%	0	充当率	0%	0	
	一般財源		121		102		121		121	
その他の財源	□特会 □受益 □基金 □その他		0	□特会 □受益 □基金 □その他		0	□特会 □受益 □基金 □その他		0	
(10) 人件費等	換算人数(人)	0.5		0.65		0.65		0.5		
	正職員人件費	4,350		5,785		5,785		4,450		
	嘱託職員報酬額	0		0		0		0		
	臨時職員賃金額	0		0		0		0		
事業費(予算(決算)額+正職員人件費)	4,471		5,906		5,887		4,571			
(11) 単位費用 (事業費/活動結果指標)	52.6千円/件		69.48千円/件		34.23					

2. 事業の評価 (DO+CHECK)									
評価項目	事前評価				事後評価(評価結果に応じ、改善案検討(拡充も含む))				改善検討
(1) 事業が今必要である理由・背景は？(事業の必要性)	市民の行政参加を促し、市民自治を行政と市民との共通認識とするために、多様な情報媒体を通じて市の施策などを積極的に情報提供していく必要がある。また、市の魅力を市内外にアピールするためにも、市内で行われる行事や、市の施策などを広く報せる必要がある。新聞、ミニコミ紙などは市民の目に触れる機会が多く、高い広報効果が見込める。				<ul style="list-style-type: none"> ●①事前確認での想定どおり ○②事前確認での想定どおりでなかった 				○要 ●不要
	<ul style="list-style-type: none"> ●①民間企業、NPO、市民団体等では実施できない(理由) □法令等で市が実施することが定められている ■提供主体が市しかない □その他 				<ul style="list-style-type: none"> ■①民間企業、NPO、市民団体等では実施できなかった □②市が主導で進めなければ実効性がなかった □③市が先導役となったことで市民へ普及が一層促進された □④市の支援が政策・施策の目標の実現に貢献した □⑤サービス水準が確保された □⑥サービスの安定供給基盤が確保された □⑦その他 				○要 ●不要
(2) 市が実施する必要性はあるか？(市実施の必要性)	<ul style="list-style-type: none"> ○②自治体である市が推進すべきである(理由) □市が主導で進めることにより実効性が得られる □市が実施・提供することにより、良質で安定したサービスが保証される □市が支援することにより政策・施策の目標の実現が図られる □その他 				<ul style="list-style-type: none"> ■①民間企業、NPO、市民団体等では実施できなかった □②市が主導で進めなければ実効性がなかった □③市が先導役となったことで市民へ普及が一層促進された □④市の支援が政策・施策の目標の実現に貢献した □⑤サービス水準が確保された □⑥サービスの安定供給基盤が確保された □⑦その他 				○要 ●不要
市民の参加や市民との協働を工夫しているか？(体制づくり)	参加・協働の内容		工夫の具体的な内容		実施した参加・協働の具体的な内容(又は今後、参加・協働が考えられる場合にはその内容)		参加・協働の程度・内容		○要 ●不要
	<ul style="list-style-type: none"> ○①事業計画時に市民の参画有り ●②事業実施時に市民の参画有り ○③管理・運営に市民の参画有り ○④市民の自主的な活動と連携している ○⑤市民と共同で事業を実施 ○⑥その他 		記者会見では市民が参加して情報発信する機会を設けている。		市と市民団体等が協働で実施する事業を記者会見で発表することができた。		<ul style="list-style-type: none"> ○①当初期待した以上 ●②当初期待したとおり ○③当初の期待以下 		
環境に配慮して事業を進めているか？	配慮の視点		取組む内容		実施した具体的な内容		環境への配慮		○要 ●不要
	<ul style="list-style-type: none"> □①自然環境を生かしている □②生き物と共存している □③手賀沼を意識している □④環境負荷低減に貢献している ■⑤その他 						<ul style="list-style-type: none"> ●①想定どおり ○②想定どおりでなかった 		
(1) 目標設定は適切か？	現況値(a)(件)	目標値(b)(件)	目標値の妥当性のチェック		達成状況		●①目標値達成 ○②目標値未達成		○要 ●不要
	85	85	<ul style="list-style-type: none"> ■①客観的なデータ・事実に基づき設定している □②現況値と比べ実現性が乏しい値ではない □③現況値との差が小さい値ではない □④適当な比較対象がある場合、比較対象例における目標値(と現況値の差)と同等の水準である 		<ul style="list-style-type: none"> 実績値(f)(件)		<ul style="list-style-type: none"> <目標を達成した理由/未達成となった原因> 市の魅力を市内外に広くアピールするため、施策やイベントなどの情報を積極的に提供したため。 		
(2) 事業費削減の工夫をしているか？	対策実施による事業費削減		実施予定の対策		実施状況		○①想定事業費未済 ●②概ね想定事業費以内 ○③想定事業費超過		○要 ●不要
	事業費(c)(千円)	事業費削減額(d)(千円)	<ul style="list-style-type: none"> □①国・県助成制度活用 □②現行体制での対応 □③維持管理費の削減策の実施 □④民間委託 □⑤PFI等民間資本の活用 □⑥受益者負担 □⑦その他 		<ul style="list-style-type: none"> 実績値(g)(千円)		<ul style="list-style-type: none"> <想定どおり削減できなかった原因> 		
(3) 目標値を実現するために投じる事業費は適正か？(目標対費用)	目標値対事業費(e)		計算方法		達成状況		●①目標値以上 ○②目標値と同程度 ○③目標値以下		○要 ●不要
	1.44	単位	費用単位	<ul style="list-style-type: none"> ●①単年度の指標：目標値×費用単位/事業費 ○②複数年度の指標：(目標値-現況値)×費用単位/事業費 		<ul style="list-style-type: none"> 実績値(h)		<ul style="list-style-type: none"> <目標値以上となった理由/目標値以下であった原因> アピールする情報などが多数あったため、目標値以上となった。適正である。 	

3. 事後評価										
○現状どおり推進 ○拡充 ○縮小 ●結合 ○休止 ○廃止 ○事業手法見直し ○その他(事業完了など)										
評価	事務事業の見直しによる結合。令和4年度からは結合後の事務事業の中で一体的に推進していく。				改善案及び展開方向					
					令和4年度からは結合後の事務事業の中で一体的に推進していく。					

事務事業評価表（令和3年度）

事業コード	88	課コード	0103	会計種別	一般会計	予算の種類	<input type="checkbox"/> 政策 <input type="checkbox"/> 経常 <input checked="" type="checkbox"/> なし
-------	----	------	------	------	------	-------	--

1. 事業の概要 (PLAN)											
(1) 事業概要	①事業名	基本事業 個別事業	パブリックコメント手続		実施計画への位置づけ	<input type="radio"/> 有 <input checked="" type="radio"/> 無		②部課名	総務部・秘書広報課		
	③事業主体	<input checked="" type="radio"/> 市 <input type="radio"/> その他 ()			④対象地区	<input type="checkbox"/> 我孫子 <input type="checkbox"/> 天王台 <input type="checkbox"/> 湖北 <input type="checkbox"/> 新木 <input type="checkbox"/> 布佐 <input checked="" type="checkbox"/> 全市					
	⑤事業期間	平成18年度 ~			⑥担当職員数	1人 (換算人数)		0.05人			
	⑦事業費 (人件費含む)	総事業費	0千円		当該(開始)年度	(当初)	828千円 (うち人件費 445千円)				
	⑧施策の位置づけ	施策コード	81202	重点プロジェクトへの位置づけ	重点なし	基本計画地区別計画への位置づけ	<input type="radio"/> 有 <input checked="" type="radio"/> 無		部門別計画への位置づけ (計画名)		
(2) 目的	施策目的・展開方向	地方分権の進展に的確に対応するためには、より市民の意見を反映した政策や施策の展開が重要であることから、会議の休日・夜間開催の工夫や、公募市民の登用拡大、インターネットを活用したeモニター制度などにより、政策形成過程全般への市民参加を進めます。			事業目的	全庁統一的なルールでパブリックコメントを行うことにより、市民の市政への参画機会と政策形成過程の公正を確保する。また、重要施策の策定に際し、広く意見を求め施策に反映させる。					
(3) 事業内容	内容	条例の制定改廃その他の市の基本的施策の策定過程において、当該施策の案をホームページへの掲載や行政サービスセンター等での閲覧などの方法により広く一般に公表し、当該施策等に対する意見の提出を求める。提出された意見を考慮し、施策に反映させるとともに、提出された意見の概要と当該意見に対する市の考え方を案の公表と同様の方法により公表する。			当該年度執行計画	重要施策の策定にあたって随時実施する。					
		当該年度活動結果指標	意見公募1件当たりの提出意見数	単位	件	想定値	10	実績値	4		
(4) 達成目標(期待する成果)	達成目標(期待する成果)				指標種類	指標		単位	(5) 現況値	(6) 目標値	
当該年度	パブリックコメント(意見公募)に対してより多くの意見をいただき施策に反映する。				直接	意見公募1件当たりの提出意見数		件	4	10	
令和4年度	パブリックコメント(意見公募)に対してより多くの意見をいただき施策に反映する。				直接	意見公募1件当たりの提出意見数		件		10	
令和5年度	パブリックコメント(意見公募)に対してより多くの意見をいただき施策に反映する。				直接	意見公募1件当たりの提出意見数		件		10	
(7) 事業実施上の課題と対応	若い世代からの意見が少数であることから、幅広い年齢層が提案しやすい方法を検討するとともに、提出された意見を活用し政策や施策に反映できるよう仕組みづくりを進める必要がある。				代替案検討	<input type="radio"/> 有 <input checked="" type="radio"/> 無					
(8) 施行事項	実施内容 費用	令和2年度		令和3年度		令和4年度		令和5年度			
		政策内容	金額(千円)	政策内容	金額(千円)	政策内容	金額(千円)	政策内容	金額(千円)		
		パブリックコメントの実施	0	パブリックコメントの実施 会計年度任用職員(事務補助職員) 1,934千円*0.2人 【予備費充用(2月)】 費用弁償 15千円 【流用(3月)】 会計年度任用職員報酬一社会保険料 15千円	0 386	386	パブリックコメントの実施 会計年度任用職員(事務補助職員) 1,919千円*0.2人	0 383	383	パブリックコメントの実施 会計年度任用職員(事務補助職員) 1,919千円*0.2人	0 383
		予算(決算)額	合計	0	合計	386	386	合計	383	合計	383
		国庫支出金	補助率 0%	0	補助率 0%	0	0	補助率 0%	0	補助率 0%	0
県支出金	補助率 0%	0	補助率 0%	0	0	補助率 0%	0	補助率 0%	0		
起債	充当率 0%	0	充当率 0%	0	0	充当率 0%	0	充当率 0%	0		
一般財源		0		386	386		383		383		
その他の財源	<input type="checkbox"/> 特会 <input type="checkbox"/> 受益 <input type="checkbox"/> 基金 <input type="checkbox"/> その他	0	<input type="checkbox"/> 特会 <input type="checkbox"/> 受益 <input type="checkbox"/> 基金 <input type="checkbox"/> その他	0	0	<input type="checkbox"/> 特会 <input type="checkbox"/> 受益 <input type="checkbox"/> 基金 <input type="checkbox"/> その他	0	<input type="checkbox"/> 特会 <input type="checkbox"/> 受益 <input type="checkbox"/> 基金 <input type="checkbox"/> その他	0		
(9) 財源内訳	換算人数(人)	0.15		0.05	0.05		0.25		0.25		
(10) 人件費等	正職員人件費	1,305		445	445		2,225		2,225		
	嘱託職員報酬額	0		0	0		0		0		
	臨時職員賃金額	0		0	0		0		0		
	事業費(予算(決算)額+正職員人件費)	1,305		831	831		2,608		2,608		
(11) 単位費用 (事業費/活動結果指標)	130.5千円/件		83.1千円/件		207.75						

2. 事業の評価 (DO+CHECK)									
評価項目	事前評価				事後評価 (評価結果に応じ、改善案検討(拡充も含む))				改善検討
(1) 事業が今必要である理由・背景は？(事業の必要性)	重要施策の策定にあたり、広く市民の声を聴き施策へ反映することができること、政策形成過程において意見公募を行うことにより、情報の共有化と公正が確保されるなど有効な制度である。				●①事前確認での想定どおり ○②事前確認での想定どおりでなかった <想定どおりとした理由/想定どおりでなかった原因> 市民からの意見を反映できるよう必要な施策について、手続きを行った。				○要 ●不要
	(2) 市が実施する必要性はあるか？(市実施の必要性)	●①民間企業、NPO、市民団体等では実施できない(理由) <input checked="" type="checkbox"/> 法令等で市が実施することが定められている <input type="checkbox"/> 提供主体が市しかない <input type="checkbox"/> その他		<その他の内容>		●①民間企業、NPO、市民団体等では実施できなかった <input checked="" type="checkbox"/> 市が主導で進めなければ実効性がなかった <input type="checkbox"/> ③市が先導役となったことで市民へ普及が一層促進された <input type="checkbox"/> ④市の支援が政策・施策の目標の実現に貢献した <input type="checkbox"/> ⑤サービス水準が確保された <input type="checkbox"/> ⑥サービスの安定供給基盤が確保された <input type="checkbox"/> ⑦その他		<市実施の具体的な内容・必要性の理由> 市が実施する施策について、市民の意見を聴取する制度であるため。	
参加・協働の工夫	参加・協働の内容		工夫の具体的な内容		実施した参加・協働の具体的な内容(又は今後、参加・協働が考えられる場合にはその内容)		参加・協働の程度・内容		○要 ●不要
	●①事業計画時に市民の参画有り ○②事業実施時に市民の参画有り ○③管理・運営に市民の参画有り ○④市民の自主的な活動と連携している ○⑤市民と共同で事業を実施 ○⑥その他 <その他の内容>		施策の策定過程で市民の意見を公募している。		市民から様々な意見を聴取する制度である。		○①当初期待した以上 ●②当初期待したとおり ○③当初の期待以下 <期待した以上となった理由/期待以下であった原因>		
環境への配慮	配慮の視点		取組む内容		実施した具体的な内容		環境への配慮		○要 ●不要
	□①自然環境を生かしている □②生き物と共存している □③手賀沼を意識している □④環境負荷低減に貢献している ■⑤その他 <その他の内容> なし				該当なし		●①想定どおり ○②想定どおりでなかった <想定どおりでなかった原因>		
(1) 目標設定は適切か？	現況値(a)(件)	目標値(b)(件)	目標値の妥当性のチェック		達成状況		○①目標値達成 ●②目標値未達成		○要 ●不要
	4	10	□①客観的なデータ・事実に基づき設定している ■②現況値と比べ実現性が乏しい値ではない □③現況値との差が小さい値ではない □④適当な比較対象がある場合、比較対象例における目標値(と現況値の差)と同等の水準である		実績値(f)(件)	達成率(%) (f/b×100)	<目標を達成した理由/未達成となった原因> 施策等に対する市民からの意見が少なかったため。		
					4	40			
(2) 事業費削減の工夫をしているか？	対策実施による事業費削減		実施予定の対策		実施状況		○①想定事業費未済 ●②概ね想定事業費以内 ○③想定事業費超過		○要 ●不要
	事業費(c)(千円)	事業費削減額(d)(千円)	□①国・県助成制度活用 □⑤PFI等民間資本の活用 ■②現有体制での対応 □⑥受益者負担 □③維持管理費の削減策の実施 □⑦その他 □④民間委託		実績値(g)(千円)	対事業費(%) (g/c)×100	事業費の削減対策について ●①事前の想定どおり ○②事前の想定どおりでなかった <想定どおり削減できなかった原因>		
	831	474	<削減の内容>		831	100	<超過理由等>		
事業費削減率(%)		36.32							
(3) 目標値を実現するために投じる事業費は適正か？(目標対費用)	目標値対事業費(e)		計算方法		達成状況		○①目標値以上 ○②目標値と同程度 ●③目標値以下		○要 ●不要
	1.2	単位 費用単位 件 10万円	●①単年度の指標：目標値×費用単位/事業費 ○②複数年度の指標：(目標値-現況値)×費用単位/事業費		実績値(h)	対目標値(%) (h/e)×100	<目標値以上となった理由/目標値以下であった原因> 施策等に対する市民からの意見が少なかったが、一定の事業効果を得ている。		
						0.48		40	

3. 事後評価										
○現状どおり推進 ○拡充 ○縮小 ●結合 ○休止 ○廃止 ○事業手法見直し ○その他(事業完了など)										
評価	評価コメント				改善案及び展開方向					
	施策形成過程から市民参加を進めることは、地方分権の進展に対応するために有効であり、現状どおり推進していく。事務事業の見直しによる結合。令和4年度からは結合後の事務事業の中で一体的に推進していく。				令和4年度からは結合後の事務事業の中で一体的に推進していく。					

事務事業評価表（令和3年度）

Header table with columns: 事業コード (89), 課コード (0103), 会計種別 (一般会計), 予算の種類 (政策, 経常, なし)

Main table for '1. 事業の概要 (PLAN)'. Includes sections for (1) 事業概要, (2) 目的, (3) 事業内容, (4) 達成目標, (7) 事業実施上の課題と対応, and (8) 施行事項 with detailed budget and personnel data.

2. 事業の評価 (DO+CHECK)

Evaluation table with columns: 評価項目, 事前評価, 事後評価 (評価結果に応じ、改善案検討(拡充も含む)), 改善検討. Includes criteria for necessity, participation, environment, and efficiency.

3. 事後評価

Summary table for post-evaluation with columns: 評価コメント, 改善策及び展開方向. Includes a comment on the effectiveness of the initiative and future plans.

事務事業評価表（令和3年度）

事業コード	90	課コード	0103	会計種別	一般会計	予算の種類	□政策 ■経常 □なし
-------	----	------	------	------	------	-------	-------------

1. 事業の概要 (PLAN)											
(1) 事業概要	①事業名	基本事業 個別事業	市政への手紙・メール		実施計画への位置づけ	○有 ●無		②部課名	総務部・秘書広報課		
	③事業主体	●市 ○その他 ()			④対象地区	□我孫子 □天王台 □湖北 □新木 □布佐 ■全市					
	⑤事業期間	～			⑥担当職員数	3人 (換算人数)		0.85人			
	⑦事業費 (人件費含む)	総事業費	0千円		当該(開始)年度	(当初)	8,192千円 (うち人件費 7,565千円)				
					(変更後)		8,196千円 (うち人件費 7,565千円)				
(2) 目的	施策目的・展開方向	多様化する市民ニーズを的確に把握して市政に反映できるよう、市政への手紙やメール、市政ふれあい懇談会など、広く市民の意見や要望を聴く機会の充実を図るとともに、市民の意見や要望に対する市の考え方を分かりやすく伝えていきます。			事業目的	市民からの市政に対しての意見、要望、提言等を広く聴き、市民ニーズを把握し、市政への改善や将来の施策に反映させる。					
(3) 事業内容	内容	市内37ヵ所に配置の市政への手紙や市のホームページを利用して、市民から市政への意見や要望等を聴取し、市政の改善や施策の参考として反映させる。また寄せられた市政への意見や要望等については対応等を差出人に回答する。			当該年度執行計画	市政への手紙・メールにより寄せられた意見等について随時受付し、担当課の対応策を市長と協議のうえ差出人に回答し、市政の改善や参考などに反映させる。					
		当該年度活動結果指標	市政へのメール・手紙の受付件数	単位	件	想定値	350	実績値	461		
(4) 達成目標(期待する成果)	達成目標(期待する成果)				指標種類	指標		単位	(5) 現況値	(6) 目標値	
当該年度	市民からの苦情を除いた市政への意見、要望、提言等にできるだけ多く応え市政に反映させる。				直接	市政へのメール・手紙の受付件数		件	461	350	
令和4年度	市民からの市政への意見、要望、提言等にできるだけ多く応え市政に反映させる。				直接	市政へのメール・手紙の受付件数		件		350	
令和5年度	市民からの市政への意見、要望、提言等にできるだけ多く応え市政に反映させる。				直接	市政へのメール・手紙の受付件数		件		350	
(7) 事業実施上の課題と対応	回答までに期間を要する場合は多いため、回答するまでの個々の事務に要する時間の短縮化を図り、回答の迅速化に努める。				代替案検討	○有 ●無					
(8) 施行事項	実施内容 費用	令和2年度		令和3年度		令和4年度		令和5年度			
		政策	内容	金額(千円)	政策	内容	金額(千円)	政策	内容	金額(千円)	
			市政へのハガキ印刷代 広聴業務駐車場使用料	30 2		市政へのハガキ印刷代 広聴業務駐車場使用料 事務用消耗品及び情報保護ラベル	30 2 19		市政へのハガキ印刷代 広聴業務駐車場使用料 事務用消耗品及び情報保護ラベル	30 2 19	
						会計年度任用職員(事務補助職員) 1,934千円×0.3人 【予備費充用(2月)】 費用弁償 15千円 【流用(3月)】 会計年度任用職員報酬一社会保険料 15千円	580		会計年度任用職員(事務補助職員) 1,919千円×0.3人	576	
	予算(決算)額	合計		32	合計	631	613	合計	627	合計	627
(9) 財源内訳	国庫支出金	補助率	0%	0	補助率	0%	0	補助率	0%	0	
	県支出金	補助率	0%	0	補助率	0%	0	補助率	0%	0	
	起債	充当率	0%	0	充当率	0%	0	充当率	0%	0	
	一般財源			32		631	613		627		627
	その他の財源	□特会 □受益 □基金 □その他		0	□特会 □受益 □基金 □その他		0	□特会 □受益 □基金 □その他		0	
(10) 人件費等	換算人数(人)			1			0.85			1.15	
	正職員人件費			8,700			7,565			10,235	
	嘱託職員報酬額			0			0			0	
	臨時職員賃金額			0			0			0	
事業費(予算(決算)額+正職員人件費)			8,732			8,196			8,178	10,862	
(11) 単位費用 (事業費/活動結果指標)			24.95千円/件			23.42千円/件			17.74		

2. 事業の評価 (DO+CHECK)											
評価項目	事前評価				事後評価(評価結果に応じ、改善案検討(拡充も含む))				改善検討		
(1) 事業が今必要である理由・背景は？(事業の必要性)	広聴制度の中でも、市民が簡単に市政への意見や要望等を伝えることができる制度であり、また、継続的に市民ニーズを把握することができ、市政への改善に資することができる。				●①事前確認での想定どおり ○②事前確認での想定どおりでなかった				○要 ●不要		
	<想定どおりとした理由/想定どおりでなかった原因> 市民の意見や要望を聴くことができ、市民ニーズを把握し、対応することもできるため。										
(2) 市が実施する必要性はあるか？(市実施の必要性)	●①民間企業、NPO、市民団体等では実施できない(理由) □法令等で市が実施することが定められている ■提供主体が市しかない □その他				■①民間企業、NPO、市民団体等では実施できなかった □②市が主導で進めなければ実効性がなかった □③市が先導役となったことで市民へ普及が一層促進された □④市の支援が政策・施策の目標の実現に貢献した □⑤サービス水準が確保された □⑥サービスの安定供給が確保された □⑦その他				<市実施の具体的な内容・必要性の理由> 市の施策や事業に対する意見・要望であるため。		○要 ●不要
	○②自治体である市が推進すべきである(理由) □市が主導で進めることにより実効性が得られる □市が実施・提供することにより、良質で安定したサービスが保証される □市が支援することにより政策・施策の目標の実現が図られる □その他				<その他の内容>						
参加・協働の工夫	参加・協働の内容				実施した参加・協働の具体的な内容(又は今後、参加・協働が考えられる場合にはその内容)				○要 ●不要		
	市民の参加や市民との協働を工夫しているか？(体制づくり)				市民が市に対して、意見や要望を伝える制度であるため。						
環境への配慮	配慮の視点				実施した具体的な内容				○要 ●不要		
	取組む内容				環境への配慮						
(1) 目標設定は適切か？	現況値(a)(件)	目標値(b)(件)	目標値の妥当性のチェック		達成状況	達成率(%)		●①目標値達成 ○②目標値未達成			
	461	350	□①客観的なデータ・事実に基づき設定している ■②現況値と比べ実現性が乏しい値ではない □③現況値との差が小さい値ではない □④適当な比較対象がある場合、比較対象例における目標値(と現況値の差)と同等の水準である		461	131.71		<目標を達成した理由/未達成となった原因> 新型コロナウイルスワクチン接種、オリンピック・パラリンピックに関する意見、要望、苦情が多かった。通年の設定目標値を達成されたと思われる。			
(2) 事業費削減の工夫をしているか？	対策実施による事業費削減		実施予定の対策		実施状況		事業費の削減対策について				
	事業費(c)(千円)	事業費削減額(d)(千円)	□①国・県助成制度活用 ■②現有体制での対応 □③維持管理費の削減策の実施 □④民間委託	□⑤PFI等民間資本の活用 □⑥受益者負担 □⑦その他	8,196	536	8,178	99.78	●①事前の想定どおり ○②事前の想定どおりでなかった <想定どおり削減できなかった原因>		
(3) 目標値を実現するために投じる事業費は適正か？(目標対費用)	目標値対事業費(e)		計算方法		達成状況		●①目標値以上 ○②目標値と同程度 ○③目標値以下				
	4.27	単位 費用単位 件 10万円	●①単年度の指標：目標値×費用単位/事業費 ○②複数年度の指標：(目標値-現況値)×費用単位/事業費		5.64	132.08	<目標値以上となった理由/目標値以下であった原因> 新型コロナウイルスワクチン接種、オリンピック・パラリンピックに関する意見、要望、苦情が多く、設定目標値以上となった。				

3. 事後評価										
○現状どおり推進 ○拡充 ○縮小 ●結合 ○休止 ○廃止 ○事業手法見直し ○その他(事業完了など)										
評価コメント	新型コロナウイルス関係など、特殊な事案がない年に目標設定以上となることが望ましいが、概ね目標設定には到達したと思われる。なお、この事業は、市民ニーズを的確に把握し、施策への反映や改善に繋げるために必要であることから、現状どおり推進していく。事務事業の見直しによる結合。令和4年度からは結合後の事務事業の中で一体的に推進していく。				改善策及び展開方向					
					令和4年度からは結合後の事務事業の中で一体的に推進していく。					

事務事業評価表（令和3年度）

Header table with columns: 事業コード (91), 課コード (0103), 会計種別 (一般会計), 予算の種類 (□政策 □経常 ■なし)

1. 事業の概要 (PLAN) - Main project overview table including ①事業名, ③事業主体, ⑤事業期間, ⑦事業費, ⑧施策の位置づけ, ②目的, ③事業内容, ④達成目標, ⑦事業実施上の課題と対応.

2. 事業の評価 (DO+CHECK)

Evaluation table with columns: 評価項目, 事前評価, 事後評価 (評価結果に応じ、改善案検討(拡充も含む)), 改善検討. Includes sub-sections for 必要性, 参加・協働の工夫, 環境への配慮, 目標設定, 効率性.

3. 事後評価

Post-evaluation table with columns: 現状どおり推進, 拡充, 縮小, 結合, 休止, 廃止, 事業手法見直し, その他(事業完了など), 評価コメント, 改善策及び展開方向.

事務事業評価表（令和3年度）

Header table with columns: 事業コード (93), 課コード (0103), 会計種別 (一般会計), 予算の種類 (政策, 経常, なし)

Main table for '1. 事業の概要 (PLAN)'. Includes sections for (1) 事業概要, (2) 目的, (3) 事業内容, (4) 達成目標, (7) 事業実施上の課題と対応, and (8) 施行事項 with a detailed budget table for fiscal years 2020-2024.

2. 事業の評価 (DO+CHECK)

Evaluation table with columns: 評価項目, 事前評価, 事後評価 (評価結果に応じ、改善案検討(拡充も含む)), 改善検討. Includes criteria for necessity, participation, environment, and efficiency.

3. 事後評価

Post-evaluation section with columns: 評価コメント, 改善策及び展開方向. Includes a comment about the evaluation process and future improvement directions.

事務事業評価表（令和3年度）

Header table with columns: 事業コード (94), 課コード (0103), 会計種別 (一般会計), 予算の種類 (政策, 経常, なし)

Main table for '1. 事業の概要 (PLAN)'. Includes sections for (1) 事業概要, (2) 目的, (3) 事業内容, (4) 達成目標, (7) 事業実施上の課題と対応, and (8) 施行事項 with detailed budget breakdown for fiscal years 2020-2023.

2. 事業の評価 (DO+CHECK)

Evaluation table with columns: 評価項目, 事前評価, 事後評価 (評価結果に応じ、改善案検討(拡充も含む)), 改善検討. Includes criteria for necessity, participation, environment, and efficiency.

3. 事後評価

Summary table for '3. 事後評価' with columns: 評価コメント, 改善策及び展開方向. Includes a note about the evaluation process and future directions.

事務事業評価表（令和3年度）

Header table with columns: 事業コード (95), 課コード (0103), 会計種別 (一般会計), 予算の種類 (□政策 □経常 ■なし)

1. 事業の概要 (PLAN)
(1) 事業概要: ①事業名 (基本事業/個別事業), ③事業主体, ⑤事業期間, ⑦事業費, ⑧施策の位置づけ
(2) 目的: 施策目的・展開方向, 事業目的
(3) 事業内容: 内容, 当該年度執行計画, 当該年度活動結果指標
(4) 達成目標 (期待する成果): 達成目標 (期待する成果), 指標種類, 指標, 単位, (5) 現況値, (6) 目標値
(7) 事業実施上の課題と対応: 代替案検討

2. 事業の評価 (DO+CHECK)

2. 事業の評価 (DO+CHECK)
(1) 事業が今必要である理由・背景は? (事業の必要性)
(2) 市が実施する必要性はあるか? (市実施の必要性)
(3) 市民の参加や市民との協働を工夫しているか? (体制づくり)
(4) 環境に配慮して事業を進めているか?
(5) 目標設定は適切か?
(6) 事業費削減の工夫をしているか?
(7) 目標値を実現するために投じた事業費は適正か? (目標対費用)

3. 事後評価

3. 事後評価
●現状どおり推進 □拡充 □縮小 □結合 □休止 □廃止 □事業手法見直し □その他(事業完了など)
評価コメント: 令和4年度行政評価から、事務事業評価表により個別に進捗を管理する対象から除外するが、現状どおり推進していく。
改善策及び展開方向

事務事業評価表（令和3年度）

事業コード	96	課コード	0103	会計種別	一般会計	予算の種類	<input type="checkbox"/> 政策 <input checked="" type="checkbox"/> 経常 <input type="checkbox"/> なし
-------	----	------	------	------	------	-------	--

1. 事業の概要 (PLAN)										
(1) 事業概要	①事業名	基本事業 個別事業	法律相談	実施計画への位置づけ	○有 ●無		②部課名	総務部・秘書広報課		
	③事業主体	●市 ○その他 ()		④対象地区	□我孫子 □天王台 □湖北 □新木 □布佐 ■全市					
	⑤事業期間	～		⑥担当職員数	1人 (換算人数)		0.1人			
	⑦事業費 (人件費含む)	総事業費	0千円	当該(開始)年度	(当初)	3,835千円 (うち人件費 890千円)				
				(変更後)	3,838千円 (うち人件費 890千円)					
(2) 目的	施策目的・展開方向				基本計画地区別計画への位置づけ	○有 ●無		部門別計画への位置づけ (計画名)		
(3) 事業内容	内容	相談、離婚、借金、相続トラブルなど、日常生活の中での悩みごとへの相談に応じるため、弁護士による無料法律相談を年間60回開催(延べ540人分)している。			事業目的	民事面で悩んでいる市民が、市の無料法律相談で弁護士から法的な助言を受けることで、安心して日常生活を過ごすことができるようにする。				
					当該年度執行計画	・毎月最初の勤務日の朝8時30分から、当月分の相談予約を電話で受け付ける。 ・年間60回開催 ・1回(1日)9人の相談に応じる。				
(4) 達成目標(期待する成果)	達成目標(期待する成果)				指標種類	指標		単位	(5) 現況値	(6) 目標値
当該年度	相談者の悩みごとを解消する。				直接	相談者数		人	470	510
令和4年度	相談者の悩みごとを解消する。				直接	相談者数		人		510
令和5年度	相談者の悩みごとを解消する。				直接	相談者数		人		510
(7) 事業実施上の課題と対応					代替案検討	○有 ●無				
(8) 施行事項	令和2年度		令和3年度			令和4年度		令和5年度		
	政策	内容	金額(千円)	政策	内容	予算額(千円)	決算額(千円)	政策	内容	金額(千円)
		法律相談委託料 消耗品費	2,555 7		法律相談委託料 消耗品費	2,555 7	2,554 7		法律相談委託料 消耗品費	2,555 7
					会計年度任用職員(事務補助職員) 1,934千円+0.2人 【予備費充用(2月)】 費用弁償 15千円 【流用(3月)】 会計年度任用職員報酬→社会保険料 15千円	386	386		会計年度任用職員(事務補助職員) 1,919千円+0.2人	383
									法律相談委託料 消耗品費	
								会計年度任用職員(事務補助職員) 1,919千円+0.2人		383
	予算(決算)額	合計	2,562	合計	2,948	2,947	合計	2,945	合計	2,945
(9) 財源内訳	国庫支出金	補助率	0%	0	補助率	0%	0	補助率	0%	0
	県支出金	補助率	0%	0	補助率	0%	0	補助率	0%	0
	起債	充当率	0%	0	充当率	0%	0	充当率	0%	0
	一般財源			2,562			2,948		2,945	2,945
	その他の財源	□特会 □受益 □基金 □その他	0	□特会 □受益 □基金 □その他	0	0	□特会 □受益 □基金 □その他	0	□特会 □受益 □基金 □その他	0
(10) 人件費等	換算人数(人)		0.2		0.1	0.1		0.3		0.3
	正職員人件費		1,740		890	890		2,670		2,670
	嘱託職員報酬額		0		0	0		0		0
	臨時職員賃金額		0		0	0		0		0
事業費(予算(決算)額+正職員人件費)			4,302		3,838	3,837		5,615		5,615
(11) 単位費用 (事業費/活動結果指標)			8.44千円/人		7.53千円/人	8.16				

2. 事業の評価 (DO+CHECK)									
評価項目	事前評価				事後評価(評価結果に応じ、改善案検討(拡充も含む))				改善検討
(1) 事業が今必要である理由・背景は？(事業の必要性)	相談、離婚、借金、相続トラブルなど、日常生活の中で悩みごとを持っている多くの市民から法律相談の希望がある。このような状況の中、多くの市民の悩みごとを解決するためにも法律相談は必要な事業である。				●①事前確認での想定どおり ○②事前確認での想定どおりでなかった <想定どおりとした理由/想定どおりでなかった原因> 多くの市民が法律相談を利用された。				○要 ●不要
	(2) 市が実施する必要性はあるか？(市実施の必要性)	○①民間企業、NPO、市民団体等では実施できない(理由) □法令等で市が実施することが定められている □提供主体が市しかない □その他 ●②自治体である市が推進すべきである(理由) □市が主導で進めることにより実効性が得られる ■市が実施・提供することにより、良質で安定したサービスが保証される □市が支援することにより政策・施策の目標の実現が図られる □その他		<その他の内容>		□①民間企業、NPO、市民団体等では実施できなかった □②市が主導で進めなければ実効性がなかった ■③市が先導役となったことで市民へ普及が一層促進された □④市の支援が政策・施策の目標の実現に貢献した □⑤サービス水準が確保された □⑥サービスの安定供給基盤が確保された □⑦その他 <その他の内容>		<市実施の具体的な内容・必要性の理由> 相談業務を弁護士に委託しているが、市役所に窓口を設けることで、無料かつ相談しやすい環境となっている。	○要 ●不要
参加・協働の工夫	参加・協働の内容		工夫の具体的な内容		実施した参加・協働の具体的な内容(又は今後、参加・協働が考えられる場合にはその内容)		参加・協働の程度・内容		○要 ●不要
	○①事業計画時に市民の参画有り ○②事業実施時に市民の参画有り ○③管理・運営に市民の参画有り ○④市民の自主的な活動と連携している ○⑤市民と共同で事業を実施 ●⑥その他 <その他の内容> なし				事業内容が対象外		○①当初期待した以上 ●②当初期待したとおり ○③当初の期待以下 <期待した以上となった理由/期待以下であった原因>		
環境への配慮	配慮の視点		取組む内容		実施した具体的な内容		環境への配慮		○要 ●不要
	□①自然環境を生かしている □②生き物と共存している □③手賀沼を意識している □④環境負荷低減に貢献している ■⑤その他 <その他の内容> なし				該当なし		●①想定どおり ○②想定どおりでなかった <想定どおりでなかった原因>		
(1) 目標設定は適切か？	現況値(a)(人)	目標値(b)(人)	目標値の妥当性のチェック		達成状況		●①目標値達成 ○②目標値未達成 <目標を達成した理由/未達成となった原因> 受付時は全て予約済となったが、当日キャンセルが増加したため。		○要 ●不要
	470	510	□①客観的なデータ・事実に基づき設定している ■②現況値と比べ実現性が乏しい値ではない □③現況値との差が小さい値ではない □④適当な比較対象がある場合、比較対象例における目標値(と現況値の差)と同等の水準である		実績値(f)(人)	達成率(%) (f/b×100)			
					470	92.16			
(2) 事業費削減の工夫をしているか？	対策実施による事業費削減		実施予定の対策		実施状況		○①想定事業費未済 ●②概ね想定事業費以内 ○③想定事業費超過 事業費の削減対策について ●①事前の想定どおり ○②事前の想定どおりでなかった <想定どおり削減できなかった原因>		○要 ●不要
	事業費(c)(千円)	事業費削減額(d)(千円)	□①国・県助成制度活用 □⑤PFI等民間資本の活用 ■②現行体制での対応 □⑥受益者負担 □③維持管理費の削減策の実施 □⑦その他 □④民間委託		実績値(g)(千円)	対事業費(%) (g/c)×100			
	3,838	464	<削減の内容>		3,837	99.97			
事業費削減率(%)				<超過理由等>					
10.79									
(3) 目標値を実現するために投じる事業費は適正か？(目標対費用)	目標値対事業費(e)		計算方法		達成状況		○①目標値以上 ●②目標値と同程度 ○③目標値以下 <目標値以上となった理由/目標値以下であった原因>		○要 ●不要
	13.29		単位	費用単位	実績値(h)	対目標値(%) (h/e)×100			
		人	10万円		12.25	92.17			

3. 事後評価										
●現状どおり推進 ○拡充 ○縮小 ○結合 ○休止 ○廃止 ○事業手法見直し ○その他(事業完了など)										
評価	評価コメント				改善策及び展開方向					
	市民からの要望が強い事業である。新型コロナまん延防止期間では、電話による相談に切り替えるなどし、まん延防止期間があけても、対面と電話による相談を利用者選択できるようにした。若い利用者からは、「会社を休まなくても良かった。」高齢者からは、「わざわざ市役所まで行かなくても良かった。」便利になったという評価を得ている。今後も引き続き推進していく。令和4年度行政評価から、事務事業評価表により個別に進捗を管理する対象から除外するが、現状どおり推進していく。									

事務事業評価表（令和3年度）

Header table with columns: 事業コード (97), 課コード (0103), 会計種別 (一般会計), 予算の種類 (政策, 経常, なし)

Main table for '1. 事業の概要 (PLAN)'. Includes sections for (1) 事業概要, (2) 目的, (3) 事業内容, (4) 達成目標, (7) 事業実施上の課題と対応, and (8) 施行事項 with detailed budget breakdown by year (2020-2023).

2. 事業の評価 (DO+CHECK)

Evaluation table with columns: 評価項目, 事前評価, 事後評価 (評価結果に応じ、改善案検討(拡充も含む)), 改善検討. Includes sections for (1) 必要性, (2) 参加・協働の工夫, (3) 環境への配慮, (4) 目標設定, (5) 効率性.

3. 事後評価

Post-evaluation section with columns: 現状どおり推進, 拡充, 縮小, 結合, 休止, 廃止, 事業手法見直し, その他(事業完了など). Includes a '評価コメント' section for feedback.

事務事業評価表（令和3年度）

Header table with columns: 事業コード (98), 課コード (0103), 会計種別 (一般会計), 予算の種類 (政策, 経常, なし)

Main table for '1. 事業の概要 (PLAN)'. Includes sections for (1) 事業概要, (2) 目的, (3) 事業内容, (4) 達成目標, (7) 事業実施上の課題と対応, and (8) 施行事項 with detailed budget breakdown for fiscal years 2020-2024.

2. 事業の評価 (DO+CHECK)

Evaluation table with columns: 評価項目, 事前評価, 事後評価 (評価結果に応じ、改善案検討(拡充も含む)), 改善検討. Includes sections for (1) 必要性, (2) 参加・協働の工夫, (3) 環境への配慮, (4) 目標設定, (5) 効率性.

3. 事後評価

Post-evaluation table with columns: 現状どおり推進, 拡充, 縮小, 結合, 休止, 廃止, 事業手法見直し, その他(事業完了など). Includes a '評価コメント' section.

事務事業評価表（令和3年度）

事業コード	99	課コード	0103	会計種別	一般会計	予算の種類	<input type="checkbox"/> 政策 <input checked="" type="checkbox"/> 経常 <input type="checkbox"/> なし
-------	----	------	------	------	------	-------	--

1. 事業の概要 (PLAN)															
(1) 事業概要	①事業名	基本事業 個別事業	暮らしの便利帳・ガイドマップの発行		実施計画への位置づけ	○有 ●無		②部課名	総務部・秘書広報課						
	③事業主体	●市 ○その他 ()			④対象地区	□我孫子 □天王台 □湖北 □新木 □布佐 ■全市									
	⑤事業期間	～			⑥担当職員数	2人 (換算人数)		0.1人							
	⑦事業費 (人件費含む)	総事業費	0千円		当該(開始)年度	(当初)	890千円 (うち人件費 890千円)		(変更後)	千円 (うち人件費 千円)					
	⑧施策の位置づけ	施策コード	81101	重点プロジェクトへの位置づけ	重点なし	基本計画地区別計画への位置づけ	○有 ●無		部門別計画への位置づけ	(計画名)					
(2) 目的	施策目的・展開方向	市民と市が情報を共有できるよう、広報あひこや市ウェブサイトの充実を図るとともに、新聞やテレビ、ラジオ、インターネットなどのさまざまな媒体を積極的に活用しながら、市政や市民の暮らしに関する情報を正確にわかりやすく伝えていきます。			事業目的	市政や市民の暮らしに関する最新情報を提供するため、暮らしの便利帳を作成し市ホームページに掲載する。									
(3) 事業内容	内容	市民や転入者などに市政情報を提供するため、市の行政サービスや公共施設の利用案内などをまとめた「暮らしの便利帳」を作成し、市ホームページに掲載する。			当該年度執行計画	「暮らしの便利帳」を文字データ化し、最新の行政サービスなどに修正して市ホームページに掲載する。									
		当該年度活動結果指標	ホームページアクセス数	単位	部	想定値	2,000		実績値	1,317					
(4) 達成目標(期待する成果)	達成目標(期待する成果)				指標種類	指標		単位	(5) 現況値	(6) 目標値					
当該年度	暮らしの便利帳を市ホームページに掲載し、多くの市民に活用してもらう。				直接	ホームページアクセス数		部	0	2,000					
令和4年度	暮らしの便利帳を更新し、多くの市民に活用してもらう。				直接	ホームページアクセス数		部		2,000					
令和5年度	暮らしの便利帳を更新し、多くの市民に活用してもらう。				直接	ホームページアクセス数		部		2,000					
(7) 事業実施上の課題と対応					代替案検討	○有 ○無									
(8) 施行事項	実施内容費用	令和2年度		令和3年度		令和4年度		令和5年度							
		政策	内容	金額(千円)	政策	内容	予算額(千円)	決算額(千円)	政策	内容	金額(千円)	政策	内容	金額(千円)	
			暮らしの便利帳(ホームページ用作成)パート会計年度(事務補助職員)産休代	1,967千円×0.2人	393		暮らしの便利帳(ホームページ用更新)	0	0		暮らしの便利帳(ホームページ用更新)	0		暮らしの便利帳(ホームページ用更新)	0
		予算(決算)額	合計		393	合計	0	0	合計	0	合計	0			
		国庫支出金	補助率	0%	0	補助率	0%	0	0	補助率	0%	0	補助率	0%	0
県支出金	補助率	0%	0	補助率	0%	0	0	補助率	0%	0	補助率	0%	0		
起債	充当率	0%	0	充当率	0%	0	0	充当率	0%	0	充当率	0%	0		
一般財源			393			0	0			0			0		
その他の財源	□特会 □受益 □基金 □その他		0	□特会 □受益 □基金 □その他		0	0	□特会 □受益 □基金 □その他		0	□特会 □受益 □基金 □その他		0		
換算人数(人)			0			0.1	0.1			0.15			0.15		
正職員人件費			0			890	890			1,335			1,335		
嘱託職員報酬額			0			0	0			0			0		
臨時職員賃金額			0			0	0			0			0		
事業費(予算(決算)額+正職員人件費)			393			890	890			1,335			1,335		
(11) 単位費用 (事業費/活動結果指標)			0.79千円/部			0.45千円/部	0.68								

2. 事業の評価 (DO+CHECK)									
評価項目	事前評価				事後評価(評価結果に応じ、改善案検討(拡充も含む))				改善検討
(1) 事業が今必要である理由・背景は？(事業の必要性)	市政や市民の暮らしに関する様々な情報を正確に伝えるためには、速やかに情報を提供できるインターネットで情報を提供することが重要である。				●①事前確認での想定どおり ○②事前確認での想定どおりでなかった				○要 ●不要
	●①民間企業、NPO、市民団体等では実施できない(理由) □法令等で市が実施することが定められている ■提供主体が市しかない □その他		<その他の内容>		<想定どおりとした理由/想定どおりでなかった原因> 市政や市民の暮らしに関する様々な情報を正確に伝えるため、「暮らしの便利帳」をインターネット上で公開し、必要な情報を印刷できるようにするなど、効果的かつ効果的な事業展開を行った。 ■①民間企業、NPO、市民団体等では実施できなかった □②市が主導で進めなければ実効性がなかった □③市が先導役となったことで市民へ普及が一層促進された □④市の支援が政策・施策の目標の実現に貢献した □⑤サービス水準が確保された □⑥サービスの安定供給基盤が確保された □⑦その他 <その他の内容>				
(2) 市が実施する必要性はあるか？(市実施の必要性)	○②自治体である市が推進すべきである(理由) □市が主導で進めることにより実効性が得られる □市が実施・提供することにより、良質で安定したサービスが保証される □市が支援することにより政策・施策の目標の実現が図られる □その他				<その他の内容>				○要 ●不要
参加・協働の工夫	参加・協働の内容		工夫の具体的な内容		実施した参加・協働の具体的な内容(又は今後、参加・協働が考えられる場合にはその内容)		参加・協働の程度・内容		○要 ●不要
	○①事業計画時に市民の参画有り ○②事業実施時に市民の参画有り ○③管理・運営に市民の参画有り ○④市民の自主的な活動と連携している ○⑤市民と共同で事業を実施 ●⑥その他 <その他の内容>なし				該当なし		○①当初期待した以上 ●②当初期待したとおり ○③当初の期待以下 <期待した以上となった理由/期待以下であった原因>		
環境への配慮	配慮の視点		取組む内容		実施した具体的な内容		環境への配慮		○要 ●不要
	□①自然環境を生かしている □②生き物と共存している □③手賀沼を意識している ■④環境負荷低減に貢献している □⑤その他 <その他の内容>		環境に配慮した紙を使用して発行する		該当なし		●①想定どおり ○②想定どおりでなかった <想定どおりでなかった原因>		
(1) 目標設定は適切か？	現況値(a)(部)	目標値(b)(部)	目標値の妥当性のチェック		達成状況	達成率(%)		○①目標値達成 ●②目標値未達成	
	0	2,000	■①客観的なデータ・事実に基づき設定している □②現況値と比べ実現性が乏しい値ではない □③現況値との差が小さい値ではない □④適当な比較対象がある場合、比較対象例における目標値(と現況値の差)と同等の水準である		実績値(f)(部)	65.85		<目標を達成した理由/未達成となった原因> 「暮らしの便利帳」を見なくても、市のホームページなどで必要な情報を的確に取得できるようになったため。	
(2) 事業費削減の工夫をしているか？	対策実施による事業費削減		実施予定の対策		実施状況		事業費の削減対策について		○要 ●不要
	事業費(c)(千円)	事業費削減額(d)(千円)	□①国・県助成制度活用 □⑤PFI等民間資本の活用 □②現行体制での対応 □⑥受益者負担 □③維持管理費の削減策の実施 ■⑦その他 □④民間委託		実績値(g)(千円)	100		●①事前の想定どおり ○②事前の想定どおりでなかった <想定どおり削減できなかった原因>	
(3) 目標値を実現するために投じる事業費は適正か？(目標対費用)	目標値対事業費(e)		計算方法		達成状況		○①目標値以上 ○②目標値と同程度 ●③目標値以下		○要 ●不要
	224.72	部	●①単年度の指標：目標値×費用単位/事業費 ○②複数年度の指標：(目標値-現況値)×費用単位/事業費		実績値(h)	65.85		<目標値以上となった理由/目標値以下であった原因> 「暮らしの便利帳」を見なくても、市のホームページなどで必要な情報を的確に取得できるようになったため。	

3. 事後評価										
○現状どおり推進 ○拡充 ○縮小 ●結合 ○休止 ○廃止 ○事業手法見直し ○その他(事業完了など)										
評価	事務事業の見直しによる結合。令和4年度からは結合後の事務事業の中で一体的に推進していく。				改善策及び展開方向					
					令和4年度からは結合後の事務事業の中で一体的に推進していく。					

事務事業評価表（令和3年度）

事業コード	1370	課コード	0103	会計種別	一般会計	予算の種類	<input type="checkbox"/> 政策 <input checked="" type="checkbox"/> 経常 <input type="checkbox"/> なし
-------	------	------	------	------	------	-------	--

1. 事業の概要 (PLAN)													
(1) 事業概要	①事業名	基本事業 個別事業	男女共同参画プラン進行管理業務		実施計画への位置づけ	○有 ●無		②部課名	総務部・秘書広報課				
	③事業主体	●市 ○その他 ()		④対象地区	○我孫子 ○天王台 ○湖北 ○新木 ○布佐 ■全市								
	⑤事業期間	～		⑥担当職員数	2人 (換算人数)		0.2人						
	⑦事業費 (人件費含む)	総事業費	2,255千円		当該(開始)年度	当初	3,965千円 (うち人件費 1,780千円)						
					(変更後)		3,981千円 (うち人件費 1,780千円)						
(2) 目的	施策目的・展開方向	固定的な性別役割分担の意識や社会慣行の解消を促し、職場や地域、学校、家庭など社会のあらゆる分野で男女が平等に参画できるよう、事業者・自治会などへの働きかけや講演会・講座の開催、情報紙の発行などの啓発活動を充実します。			事業目的	男女共同参画社会を実現するために、「我孫子市第3次男女共同参画プラン」に基づき、事業を進行管理し、全庁的な組織である推進本部と市民や関係団体や学識経験者らをメンバーとする審議会を運営する。							
(3) 事業内容	内容	<ul style="list-style-type: none"> ○ 男女共同参画プラン推進本部において「我孫子市第3次男女共同参画プラン」計上事業の進行管理を行う。幹事会を開催し、推進本部の会議に付する事業の検討及び調整を行う。 ○ 男女共同参画審議会を開催し、市の方針に対する幅広い意見や専門的意見を聴く。 			当該年度執行計画	<ul style="list-style-type: none"> ○ プラン進行管理 ・ 4月～5月：事業実績把握 (庁内調査) ・ 10月：幹事会の開催 ・ 10月、2月：審議会開催 ・ 2月：推進本部会議開催 ・ 11月：実施計画計上事業実績報告の公表 (ホームページ) 							
(4) 達成目標 (期待する成果)	達成目標 (期待する成果)				指標種類	指標		単位	件	想定値	実績値		
当該年度	我孫子市第3次男女共同参画プランに位置付けられた施策を確実に実施する				直接	我孫子市第3次男女共同参画プラン計上事業の実施率		%		100	100		
令和4年度	我孫子市第3次男女共同参画プランに位置付けられた施策を確実に実施する				直接	我孫子市第3次男女共同参画プラン計上事業の実施率		%			100		
令和5年度	我孫子市第3次男女共同参画プランに位置付けられた施策を確実に実施する				直接	我孫子市第3次男女共同参画プラン計上事業の実施率		%			100		
(7) 事業実施上の課題と対応					代替案検討	○有 ●無							
(8) 施行事項	令和2年度		令和3年度				令和4年度		令和5年度				
	政策	内容	金額(千円)	政策	内容	予算額(千円)	決算額(千円)	政策	内容	金額(千円)	政策	内容	金額(千円)
		男女共同参画審議会委員報酬	70		男女共同参画審議会委員報酬	70	56		男女共同参画審議会委員報酬	70		男女共同参画審議会委員報酬	70
		男女共同参画業務を行うパート会計年度 (事務補助職員) 2,476千円×0.8	1,981		男女共同参画業務を行うパート会計年度任用職員 (男女共同参画推進員) 2,644千円×0.8=2,115千円 3月流用報酬・社会保険料+16千円	2,131	2,100		男女共同参画業務を行うパート会計年度任用職員 (男女共同参画推進員) 2,644千円×0.8	2,115		男女共同参画業務を行うパート会計年度任用職員 (男女共同参画推進員) 2,644千円×0.8	2,115
	予算(決算)額	合計		合計		合計		合計		合計		合計	
(9) 財源内訳	国庫支出金	補助率	0%	0	補助率	0%	0	補助率	0%	0	補助率	0%	0
	県支出金	補助率	0%	0	補助率	0%	0	補助率	0%	0	補助率	0%	0
	起債	充当率	0%	0	充当率	0%	0	充当率	0%	0	充当率	0%	0
	一般財源		2,051		2,201	2,156		2,185		2,185		2,185	
	その他の財源	<input type="checkbox"/> 特会 <input type="checkbox"/> 受益 <input type="checkbox"/> 基金 <input type="checkbox"/> その他	0	<input type="checkbox"/> 特会 <input type="checkbox"/> 受益 <input type="checkbox"/> 基金 <input type="checkbox"/> その他	0	0	<input type="checkbox"/> 特会 <input type="checkbox"/> 受益 <input type="checkbox"/> 基金 <input type="checkbox"/> その他	0	<input type="checkbox"/> 特会 <input type="checkbox"/> 受益 <input type="checkbox"/> 基金 <input type="checkbox"/> その他	0	<input type="checkbox"/> 特会 <input type="checkbox"/> 受益 <input type="checkbox"/> 基金 <input type="checkbox"/> その他	0	
(10) 人件費等	換算人数(人)		0.3		0.2	0.2		0.35		0.35		0.35	
	正職員人件費		2,610		1,780	1,780		3,115		3,115		3,115	
	嘱託職員報酬額		0		0	0		1,981		1,981		1,981	
	臨時職員賃金額		0		0	0		0		0		0	
事業費(予算(決算)額+正職員人件費)			4,661		3,981	3,936		5,300		5,300		5,300	
(11) 単位費用 (事業費/活動結果指標)			60.53千円/件		51.7千円/件	51.12							

2. 事業の評価 (DO+CHECK)										
評価項目	事前評価				事後評価 (評価結果に応じ、改善案検討 (拡充も含む))				改善検討	
(1) 事業が今必要である理由・背景は？ (事業の必要性)	我孫子市男女共同参画条例第10条において、男女共同参画に関する施策の総合的かつ計画的な推進を図るため、男女共同参画の推進に関する基本的な計画を策定することとしている。本計画に基づき男女共同参画を推進するためには計画の進行管理は必要である。また、女性の職業生活における活躍の推進に関する法律に定める市町村計画として策定した市女性活躍推進計画に基づき、本市における女性活躍を推進するため同計画の進行管理は必要である。				<ul style="list-style-type: none"> ●①事前確認での想定どおり ○②事前確認での想定どおりでなかった 				○要 ●不要	
(2) 市が実施する必要性はあるか？ (市実施の必要性)	<ul style="list-style-type: none"> ●①民間企業、NPO、市民団体等では実施できない (理由) <input type="checkbox"/>法令等で市が実施することが定められている <input checked="" type="checkbox"/>提供主体が市しかない <input type="checkbox"/>その他 		<その他の内容>		<ul style="list-style-type: none"> ■①民間企業、NPO、市民団体等では実施できなかった ○②市が主導で進めなければ実効性がなかった ○③市が先導役となったことで市民へ普及が一層促進された ○④市の支援が政策・施策の目標の実現に貢献した ○⑤サービス水準が確保された ○⑥サービスの安定供給基盤が確保された ○⑦その他 		<市実施の具体的な内容・必要性の理由> 計画に掲げる事業の進行管理であるため。		○要 ●不要	
参加・協働の工夫	参加・協働の内容		工夫の具体的な内容		実施した参加・協働の具体的な内容 (又は今後、参加・協働が考えられる場合にはその内容)		参加・協働の程度・内容		○要 ●不要	
市民の参加や市民との協働を工夫しているか？ (体制づくり)	<ul style="list-style-type: none"> ○①事業計画時に市民の参画有り ●②事業実施時に市民の参画有り ○③管理・運営に市民の参画有り ○④市民の自主的な活動と連携している ○⑤市民と共同で事業を実施 ○⑥その他 		男女共同参画審議会に市民を登用している。		男女共同参画審議会に公募を含めた市民が参画し、年度計画や実施内容、結果について対面と書面 (メール) で審議した。		<ul style="list-style-type: none"> ○①当初期待した以上 ●②当初期待したとおり ○③当初の期待以下 		○要 ●不要	
環境への配慮	配慮の視点		取組む内容		実施した具体的な内容		環境への配慮		○要 ●不要	
環境に配慮して事業を進めているか？	<ul style="list-style-type: none"> <input type="checkbox"/>①自然環境を生かしている <input type="checkbox"/>②生き物と共存している <input type="checkbox"/>③手賀沼を意識している <input type="checkbox"/>④環境負荷低減に貢献している ■⑤その他 		<その他の内容> なし		該当なし		<ul style="list-style-type: none"> ●①想定どおり ○②想定どおりでなかった 		○要 ●不要	
(1) 目標設定は適切か？	現況値 (a) (%)	目標値 (b) (%)	目標値の妥当性のチェック		達成状況	実績値 (f) (%)	達成率 (%) (f/b×100)	<ul style="list-style-type: none"> ●①目標値達成 ○②目標値未達成 		○要 ●不要
	100	100	<ul style="list-style-type: none"> <input type="checkbox"/>①客観的なデータ・事実に基づき設定している ■②現況値と比べ実現性が乏しい値ではない <input type="checkbox"/>③現況値との差が小さい値ではない <input type="checkbox"/>④適当な比較対象がある場合、比較対象例における目標値 (と現況値の差) と同等の水準である 		100	100	<ul style="list-style-type: none"> <目標を達成した理由/未達成となった原因> 第三次プランに掲げる77事業を実施したため。 		○要 ●不要	
(2) 事業費削減の工夫をしているか？	対策実施による事業費削減	事業費削減額 (d) (千円)	実施予定の対策		実施状況	実績値 (g) (千円)	対事業費 (%) (g/c) × 100	<ul style="list-style-type: none"> ○①想定事業費未済 ●②概ね想定事業費以内 ○③想定事業費超過 		○要 ●不要
	3,981	680	<ul style="list-style-type: none"> <input type="checkbox"/>①国・県助成制度活用 ■②現有体制での対応 <input type="checkbox"/>③維持管理費の削減策の実施 <input type="checkbox"/>④民間委託 <input type="checkbox"/>⑤PFI等民間資本の活用 <input type="checkbox"/>⑥受益者負担 <input type="checkbox"/>⑦その他 		3,936	98.87	<ul style="list-style-type: none"> <想定どおり削減できなかった原因> 		○要 ●不要	
	事業費削減率 (%)		<削減の内容>		<超過理由等>					
	14.59									
(3) 目標値を実現するために投じる事業費は適正か？ (目標対費用)	目標値対事業費 (e)		計算方法		達成状況		<ul style="list-style-type: none"> ○①目標値以上 ●②目標値と同程度 ○③目標値以下 		○要 ●不要	
	2.51	単位	費用単位	●①単年度の指標：目標値×費用単位/事業費 ○②複数年度の指標：(目標値-現況値)×費用単位/事業費	実績値 (h)	対目標値 (%) (h/e) × 100	<ul style="list-style-type: none"> <目標値以上となった理由/目標値以下であった原因> 		○要 ●不要	
		%	10万円		2.54	101.2				

3. 事後評価										
○現状どおり推進 ○拡充 ○縮小 ●結合 ○休止 ○廃止 ○事業手法見直し ○その他(事業完了など)										
評価コメント	事務事業の見直しによる結合。令和4年度からは結合後の事務事業「男女共同参画プランの推進」の中で、一体的に推進していく。				改善策及び展開方向 令和4年度からは結合後の事務事業「男女共同参画プランの推進」の中で、一体的に推進していく。					

事務事業評価表（令和3年度）

Header table with columns: 事業コード (1374), 課コード (0103), 会計種別 (一般会計), 予算の種類 (政策, 経常, なし)

1. 事業の概要 (PLAN) - Overview of the project including objectives, content, and financial details.

2. 事業の評価 (DO+CHECK) - Evaluation section header

Main evaluation table with columns: 評価項目, 事前評価, 事後評価 (評価結果に応じ、改善案検討(拡充も含む)), 改善検討

3. 事後評価 - Post-evaluation section header

Summary table for post-evaluation with columns: 現状どおり推進, 拡充, 縮小, 結合, 休止, 廃止, 事業手法見直し, その他(事業完了など)

事務事業評価表（令和3年度）

Header table with columns: 事業コード (1822), 課コード (0103), 会計種別 (一般会計), 予算の種類 (政策, 経常, なし)

Main table for '1. 事業の概要 (PLAN)'. Includes sections for (1) 事業概要, (2) 目的, (3) 事業内容, (4) 達成目標, (7) 事業実施上の課題と対応, and (8) 施行事項 with detailed budget breakdown for fiscal years 2022-2025.

2. 事業の評価 (DO+CHECK)

Evaluation table with columns: 評価項目, 事前評価, 事後評価 (評価結果に応じ、改善案検討(拡充も含む)), 改善検討. Includes sections for (1) 事業が今必要である理由・背景, (2) 市が実施する必要性, (3) 参加・協働の工夫, (4) 環境への配慮, (5) 目標設定は適切か?, (6) 事業費削減の工夫, (7) 目標値を実現するために投じる事業費は適正か?

3. 事後評価

Post-evaluation table with columns: 評価コメント, 改善策及び展開方向. Includes a comment about the effectiveness of the activity and future plans.

事務事業評価表（令和3年度）

Header table with columns: 事業コード (2114), 課コード (0103), 会計種別 (一般会計), 予算の種類 (政策, 經常, なし)

Main table for '1. 事業の概要 (PLAN)'. Includes sections for (1) 事業概要, (2) 目的, (3) 事業内容, (4) 達成目標, (7) 事業実施上の課題と対応, (8) 施行事項, (9) 財源内訳, (10) 人件費等, (11) 単位費用.

2. 事業の評価 (DO+CHECK)

Evaluation table with columns: 評価項目, 事前評価, 事後評価 (評価結果に応じ、改善案検討(拡充も含む)), 改善検討. Includes criteria for necessity, participation, environment, and efficiency.

3. 事後評価

Post-evaluation section with columns: 評価コメント, 改善策及び展開方向. Includes a comment about the evaluation process and future directions.

事務事業評価表（令和3年度）

Header table with columns: 事業コード (2115), 課コード (0103), 会計種別 (一般会計), 予算の種類 (政策, 経常, なし)

Main table for '1. 事業の概要 (PLAN)'. Includes sections for (1) 事業概要, (2) 目的, (3) 事業内容, (4) 達成目標, (7) 事業実施上の課題と対応, and (8) 施行事項 with detailed budget breakdown for fiscal years 2020-2024.

2. 事業の評価 (DO+CHECK)

Evaluation table with columns: 評価項目, 事前評価, 事後評価 (評価結果に応じ、改善案検討(拡充も含む)), 改善検討. Includes criteria for necessity, participation, environment, and efficiency.

3. 事後評価

Summary table for post-evaluation with columns: 現状, 改善案及び展開方向. Includes a '評価コメント' section for feedback and future plans.

事務事業評価表（令和3年度）

Header table with columns: 事業コード (2262), 課コード (0103), 会計種別 (一般会計), 予算の種類 (政策, 経常, なし)

Main summary table (1. 事業の概要 (PLAN)) with sections for (1) 事業概要, (2) 目的, (3) 事業内容, (4) 達成目標, (7) 事業実施上の課題と対応, and (8) 施行事項 (費用).

2. 事業の評価 (DO+CHECK)

Evaluation table with columns: 評価項目, 事前評価, 事後評価 (評価結果に応じ、改善案検討 (拡充も含む)), 改善検討. Includes sections for (1) 必要性, (2) 参加・協働の工夫, (3) 環境への配慮, (4) 目標設定は適切か?, (5) 効率性.

3. 事後評価

Post-evaluation table with columns: 現状どおり推進, 評価コメント, 改善策及び展開方向.